

尾久の原公園

おぐのはらこうえん

荒川区でも有数のシダレザクラの名所です。1周700mのジョギングコースに囲まれた広いはらっぱでサクラを楽しむことができます。シダレザクラやソメイヨシノが約200本あり、圧巻です。

シダレザクラ

4月上旬

エドヒガンザクラの血筋を引く長寿のサクラです。



コスミレ

4月上旬～4月中旬

川のそばやクヌギ林などに生える珍しいスミレです。毎年同じ場所に咲きます。



ムラサキサギゴケ

4月上旬～4月中旬

湿地などを好んで生える植物で、池のある尾久の原公園だからこそ見ることができます。

尾久の原公園

おぐのはらこうえん

尾久の原公園では、イチョウ・プラタナス・モミジからサクラまで、公園の木々が色づきます。

はらっぱの真ん中に立てば、360度の秋を感じられる公園です。

アシ(ヨシ)原

11月

公園の中央にある湿地を埋めつくすアシ(ヨシ)。秋の日を浴びた穂が風に揺れるさまは壮大です。



ケヤキ並木

11月中旬～12月中旬

紅葉の季節になると園内の木々が一斉に色づきます。中でも公園を南北に走る直線園路の両脇にあるケヤキの紅葉は必見です。



皇帝ダリア

11月中旬～11月下旬

季節が色を奪っていくこの時期に鮮やかな大輪の花を咲かせる皇帝ダリアは、サービスセンターで見られます。



尾久の原公園

おぐのはらこうえん

冬枯れの木々から見える広い空。褐色に染まり、地を温める広場の芝生。冬の寒い季節にしかない楽しみが隠れています。視界は360度。東京の一角で解放感に浸りながら冬の空気を味わえます。

園内各所

冬の晴天・雪化粧

寒天、凍て空、冬天と冬の空を表す言葉はたくさんあります。一年を通して特に空が高いと言われるこの季節に、公園の真ん中で空を見上げてください。



池の野鳥

多くの生きものが息をひそめる寒い時期にはトンボ池にいろいろな渡り鳥が集まります。バン・サギ・カモなどの水辺の鳥を見ることが出来ます。

